

広報

にしあいづ

6

2022

No.764



もくじ - Contents -

P2 特集 **しあわせが広がる健康づくり**
～みんなで“さすけねえわ(輪)”～

P6 まちの話題

風とロック CARAVAN 福島、町消防団春季消防検閲、租税教室、
福島レッドホープス公式戦 ほか



さすけねえ
SASUKENEWA

▲ さすけねえわロゴマーク

1部では、奥知久医師と大曾根衛氏の進行により、「さすけねえわ(輪)の健康づくり」の3年間の足跡として、新たな健康づくりのそれぞれの取り組みについて報告がありました。

みんなでワイワイかたろう会

これは、集会所などの身近な場所で、地域の皆さんと保健師・管理栄養士がその地域ならではの課題を取り上げ、奥医師の講話を聞いたり、参加者全員で今後のことを語り合ったりする座談会です。この座談会では本番前に事前打ち合わせ会を行って、自治区の歴史や魅力、心配事などさまざまな視点から地域のことを教えてもらいながら地域診断をし、その地区ならではの座談会のテーマを考えます。

今回の報告では、自分のこと、地域のことをみんなでワ

実施地区	座談会のテーマ
中町	最期まで楽しく我が家で過ごすには
飯沢地区	ひとりになっても安心して暮らすために～こんな時どうする？
弥平四郎	足腰丈夫でお茶飲み上手
出戸	いつまでもおいしくつくるおいしく食べる
屋敷・植木平・熊沢	老いてもしなやかに生きる
小清水・漆窪	富士の郷で健康づくり～あなたの知らないつながりの力～
9町内	さくら花咲く絆健康づくり～さくら会でさすけねえ輪～
下野尻	車峠から見る、私たちのこれから

イワイ語り合い、毎回とても盛り上がり話が尽きない様子をたくさんさんの写真で振り返りました。また、新型コロナウイルスの感染状況にに応じて、集会所と大阪府在住の奥医師をオンラインでつないで開催した様子も紹介しました。

1部「さすけねえわ(輪)の健康づくり」 これまでの足跡

健康!!オモシロ座談会

これは、令和元年7月に町民の皆さん13人により立ち上げた健康増進計画策定委員会の、委員一人一人の声や思いを聴くための場です。町健康増進課の保健師や管理栄養士も一緒に企画から関わり、「健康!!オモシロ座談会」とユニークな名前の通り、形式張らず、楽しい雰囲気笑い声も混ざりながらも、「健康とは何か?」「健康づくりとは何か?」を考え、時間をかけて話し合いをしてきました。

そこから、現在の健康づくりのコンセプトである、「からだ」「こころ」「つながり」の3つの健康づくりによる「さすけねえわ(輪)」が生まれました。さらに、これを実践に移していくために、3つのグループに分かれて具体的な活動を行っています。

今回の講演会では、この3つのグループが活動発表を行いました。映像や写真、人形劇などを交えながら委員の皆さんの声を届けました。



残し隊(輪)つなげ隊

町内にある残したい伝統や文化を見つけ、伝え広げていくため活動中。まずは「屋敷人形」に触れ、地域の思いを聞き、それを他の地域に広めていく方法を検討中。残したいもの広めたいもの募集中!

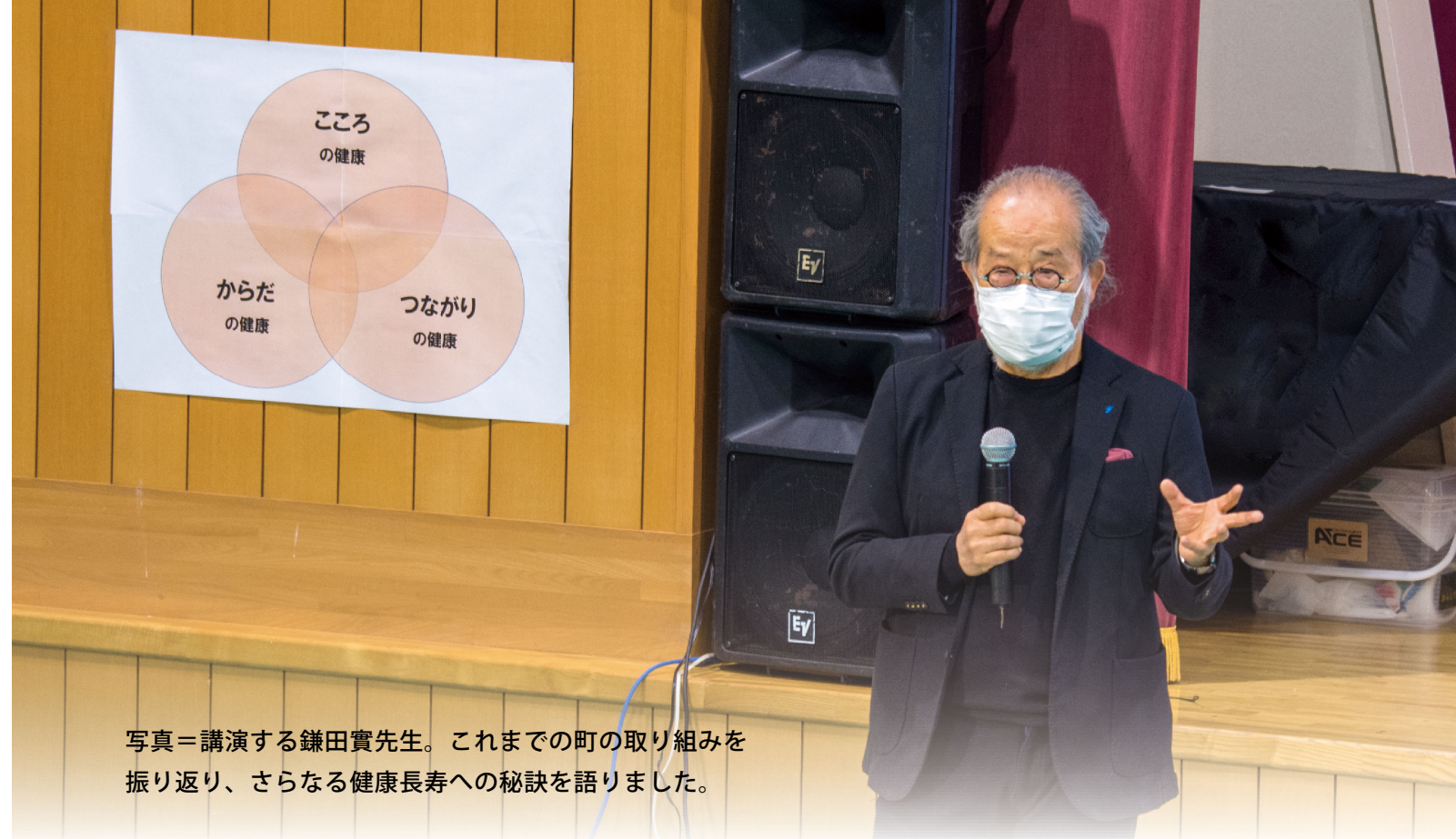
自然文化トレッキング探検隊

自然豊かな町内を探検し、地域との交流や歴史を知る機会を通して、「からだ・こころ・つながり」の健康づくりに。これまで町内7カ所を探検。今後も季節ごとに町内を探検しながらその様子を発信。



「さすけねえ輪」番組制作委員会

「さすけねえ輪」を合言葉に「からだ・こころ・つながり」の3つの健康を広め、町全体が健康になるようにケーブルテレビの番組を制作。番組内で町民の皆さんの健康の秘訣を紹介。出演者大募集!



写真＝講演する鎌田實先生。これまでの町の取り組みを振り返り、さらなる健康長寿への秘訣を語りました。

ひろ しあわせが広がる健康づくり

町では、地域包括ケア研究所の奥知久医師、大曾根衛氏の指導により「健康寿命延伸」の健康づくりを推進しています。

4月16日、長野県を全国トップの健康寿命に導いた諏訪中央病院名誉院長で作家の鎌田實先生を講師に招き、健康づくり特別講演会を3年ぶりに野沢体育館で開催しました。今月号では、講演会の内容とともに、これまでの健康づくりの取り組みを振り返ります。



2部「しあわせが広がる健康づくり」 「みんなでさすけねえわ(輪)」

2部では、鎌田實先生を講師に迎え、「しあわせが広がる健康づくり」みんなで「さすけねえわ(輪)」と題し、健康長寿の秘訣についての講演がありました。



コロナ禍の町の健康づくりの成果

1部での健康づくりの活動報告を聴講した鎌田先生は次のように話しました。

「新しい健康づくりがスタートしてから2年間、コロナ禍で大変だったが、これまでの取り組みは、新型コロナ

ウィルスに負けず頑張っていた。コロナ禍の中、本当に大切なものや幸せのあり方なども見えてきたようだ。健康づくりから幸せなまちづくりを推進し、西会津町の魅力や自慢できる宝物がで始めるなどの具体的な変化や成果があった」

コロナ自粛中に悪化しやすい病気

続いて、鎌田先生は新型コロナウイルス感染症対策のため「ステイホーム」が続いていることに触れ、「運動不足が影響してフレイル(虚弱)、認知機能低下、肥満、高血圧、高血糖が悪化する例が多く見られる。野菜不足やタバコなど7つの悪習慣が慢性炎症を引き起こし、慢性炎症ががんや認知症、動脈硬化、肝臓などの多くの病気の原因になっている」と説明がありました。

～ 鎌田式フレイルにならない生き方 ～

「貯金」より「貯筋」

筋肉が生き方や考え方を考える！筋肉から分泌される「マイオカイン(筋肉作動性物質・夢の万能ホルモン)」は血糖値や血圧を下げる、がんや認知症予防の効果あり！

【おすすめの運動】

①スーパー速歩き(有酸素運動)

A		B		A→B→A→B→Aの順番で合計18分のウォーキング。速歩きの時は腹式呼吸を意識して効果アップ。
大股歩き	早歩き	遅歩き	早歩き	
	各1分	3分		
大股歩き	計4分			
早歩き				

②鎌田式かかと落とし

ケーブルテレビで毎日放送中(放送時間は下表参照)。

	月	火	水	木	金	土	日
午前7時～		○	○	○	○	○	
午前8時～	○						○
午前11時30分～	○	○	○	○	○	○	○
午後6時20分～						○	○
午後7時～	○	○	○	○	○		

③10分程度の軽い運動(スクワットなど)

- 「人生の下り坂を愉しく生きるための極意」
- ①すべきことよりしたいことを優先しよう
 - ②忘却力は老いの特権(嫌なことでも忘れるからいい)
 - ③1日の20分だけ全力投球
 - ④「本当はやりたかった」を実現するチャンス



最後に鎌田先生は老いることは決して怖いことではないと話し、次のように講演会を締めくくりました。

「生きていると、何かひとつくらい病気はしてしまうもの。病気を抱えながらも自分の生活習慣と向き合い、どう生きるかで幸せになることができる」

鎌田式しなやか老活術「ピンピン、ひらひら。」



口腔虚弱の予防に効果のある「パ・タ・カ・ラ」。声に出してみることで、パ||唇、タ||舌、カ||のどの奥、ラ||口全体をそれぞれ鍛える効果があります。繰り返して声を出すだけでなく、散歩や家事をしながらでも、手軽に口の運動ができます。

著名人も実践！ パタカラとコグニサイズ

◎パタカラ

◎コグニサイズ

脳の認知機能を高めることで認知症を予防できます。脳に良い刺激を与えるには、体を動かしながら頭を働かせることが重要です。



・もも上げ+1人じゃんけん

・もも上げ+数を数える
【例】5の倍数でしりとりをして短期記憶を鍛える



(もも上げをしながら)
1、2、3、4、ゴリラ、
6、7、8、9、ラジオ...

フレイルにならない生き方

「フレイルにならない生き方」とは、『筋肉』と『自分の人生を面白く生きるかどうか』であり、これは何歳からでも取り組める。西会津にはそういう面白いもの、都会にはないものがさまざまな形で存在している。それを見つけて何かをしていくことが大事」と鎌田先生は話しました。

「人の役に立つことをやっている」と『心臓病が少ない』『寿命が長い』というデータが出ています。人の役に立つと『こころ』が満足して健康につながる。それがさらに『からだ』の健康にもつながる」

アメリカのブリガムヤング大学の研究によると、健康寿命を延ばすことに最も大きく影響しているものは「社会とのつながりの多さ」という結果が出ているそうです。身近な社会参加(お茶飲み、サロン、公民館事業など)を通じて社会とのつながりを持つことで、社会的フレイルは予防することができると。

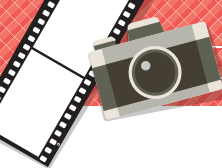
自分にとっての「さすけねえわ(輪)」

今回の健康づくり講演会の最後には、参加者の皆さんに「自分にとってのさすけねえわ(輪)」を花形の紙に書いてもらいました。これからの健康づくりや生活に向けて、それぞれが少しずつ変化させていきたいことを見つけ出せたようです。

町では引き続き、「さすけねえわ(輪)」を合言葉に、町民の皆さんがしあわせになれる楽しい健康づくりを進めていきます。



▶自分にとっての「さすけねえわ(輪)」を考え、健康を見直す機会になりました



GW 期間中に町で3試合を開催 福島レッドホープス公式戦

ルートインBCリーグ・福島レッドホープス公式戦が4月29日、30日、5月3日の3日間、福島レッドホープス西会津球場で開催されました。

29日の試合前には、西会津応援大使委嘱状交付式が行われ、薄町長から福島レッドホープスの岩村明憲監督に委嘱状が手渡されました（写真上）。

この3日間は3試合が行われ、駆け付けた観客の皆さんから熱い応援で球場も盛り上がりました。降雨コールドの試合や、試合途中で悪天候に見舞われる場面もあり、1勝2敗という結果で終えました（写真下は5月3日の試合より）。



国境を越えた異文化交流 台湾から西中生へ贈り物

東日本大震災への支援をきっかけに続いている会津地方と台湾の交流事業の一環で、西会津中の全校生徒に台湾の書籍やお菓子などが贈られました。4月14日には、西中と台湾をオンラインでつないで交流が行われました。生徒を代表して齋藤愛華さん（3年）が「贈り物ありがとうございます。これをきっかけに多くの人が西会津と台湾を行き来できるようになることを願っています」とお礼の言葉を述べました。



▲ 3年生と台湾関係者で記念撮影

西高生が奥川地区を歩いて学ぶ 「歩く・学ぶ・西会津」

5月2日、西会津高校の恒例行事「歩く・学ぶ・西会津」が行われ、今年は町集落支援員の岩橋義平さんを講師に迎え、生徒たちが奥川地区の史跡などを歩いて巡りました。

始めに戸の岩屋虚空蔵尊へ向かい、岩窟のお堂で生徒たちは仏像（おびんずる様）を持ち上げながら願い事をしました。その後も真ヶ沢の龍泉寺や極入の大聖歓喜天を訪れ、岩橋さんの説明を受けながら歴史や文化について理解を深めました。



▲ 龍泉寺で岩橋さんから説明を受ける西高生（写真提供：西会津高校）



県内59市町村を音楽とともに巡る旅が西会津へ 風とロック CARAVAN 福島

県内59市町村を巡りその地域の魅力を発信するイベント「風とロック CARAVAN 福島」が、4月23日に西会津中学校多目的ホールで開催されました。西会津町で開催されるのは平成28年（2016）以来で、クリエイティブディレクターで郡山市出身の箭内道彦さんが中心となって企画・運営されています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、3カ月ぶりの有観客での開催となったこの日は、約130人が来場しました。前半は箭内さんと町民ゲストによるトークショーが行われ、西会津国際芸術村の矢部佳宏さんと地域おこし協力隊の片岡美菜さん、大山栞那さんが町の魅力や文化などについてトークを繰り広げました（写真上）。イベント後半には音楽ライブが行われ、郡山市在住のひとりぼっち秀吉 BAND と福島市出身の片平里菜さんが出演し、会場を盛り上げました（写真下）。

日々の訓練の成果を披露 町消防団 春季消防検閲

4月24日、町消防団による春季消防検閲が実施されました。町内で会場を移しながら、閲団式や検閲式などが行われ、検閲式では町消防団の渡部晋団長が「火災や災害から町民の皆さんを守るため団員一丸となって無火災を目指していく」と決意を述べました。また検閲式終了後には、大槻橋において放水訓練が行われ、ポンプ操作や連携などを確認しました。



税金に関する知識を学ぶ 西会津小で租税教室

西会津小学校の6年生を対象に、税金の大切さや役割を学ぶ「租税教室」が4月28日に行われました。当日は町の税務担当職員が講師を務め、税金に関する資料やアニメを見たり、1億円のレプリカに実際に触れたりしながら、税金が身の回りでのどのような役割を果たしているか理解を深めました。



西中図書館 新刊オススメ本



『古本食堂』
[原田 ひと香 著]
角川春樹事務所

神保町の小さな古書店『鷹島古書店』。店主の滋郎が独身のまま急逝し、妹の珊瑚が上京して店を継ぐことになったが、慣れない古書店の仕事を続けていくか悩んでいた。そんな時、滋郎の生前から店に通っていた国文学を学んでいる親戚の大学生美希喜が店を手伝うことに。

さまざまな悩みや事情を抱えた人々が集い、神保町の美味しい食と心を解きほぐす本の魅力が詰まった一冊です。温かい前向きな気持ちになれる物語に舌鼓をうってみませんか？



『ペク先生のやみつぎ韓国ごはん』
[ペク・ジョンウォン 著]
[小林 夏希 訳]
小学館

『暮らしの図鑑 庭の楽しみ』

[境野 隆祐・AYANAS、
チップ・マリー・ゴールドクレスト 著]
株式会社翔泳社



『夏の体温』
[瀬尾 まいこ 著]
双葉社

『かくして彼女は宴で語る 明治耽美派推理帳』

[宮内 悠介 著]
幻冬舎



町民ギャラリー まんさく俳句会

綻に三寸三針目借時

矢部 弘子（中町）

母の手で湧き水する春の風

細野 シズエ（滑沢）

蒲公英やひよこ色して園児待つ

西尾 公子（野沢上原）

公園の遊具の点検草青む

田崎 宗作（小杉山）

足腰をいたわりながら耕やせり

佐藤 ノシ（極入）

鳥雲に屋敷稲荷の旗めきて

佐藤 ミエ子（野沢本町）

早起きは密かな期待夏ワラビ

小野木 麗子（真ヶ沢）

上棟の松木のほひ鳥雲に

薄 よし子（さゆりが丘）

緑陰に老ひし二人の語りかな

五十嵐 照子（原）

新緑の君待つ風の甘きかな

相原 芳子（野沢上原）

出前講座で、どこでも楽しく生涯学習

町公民館では、出前講座として自治区や老人クラブ、各種団体などの自発的な活動を支援し、町民の皆さんに学習の場を提供しています。昨年度は、健康教室やスポーツ教室などを中心に開催しました。その中でも室内スポーツは好評で、昨年東京パラリンピック2020で話題となった「ボッチャ」や「スポーツ吹矢」などニュースポーツの申し込みが多くありました。

コロナ禍で、人と人との関係が疎遠になりがちな昨今、身近な場所で楽しく学んでみませんか。



敬神女性部（上野尻）『滝坂地すべり研修』
現地研修で普段は行くことのない場所を
実際に訪れて学習しました。



原町しあわせサロン『ボッチャ』
的が飛ばされることもあり、最後まで勝負の行方が分かりません。



なでしこ会（さゆりが丘）『脳トレ運動』
頭で考えたことと手の動きをシンクロさせることがなかなか難しいです。



上谷サロン『健康ストレッチ』
ゆっくりと時間をかけて体をほぐし、2人1組でストレッチをしました。



大久保サロン『スポーツ吹矢』
集会所でも実施できます。出前講座の中でもとても人気のニュースポーツです。

このほかにも、さまざまな出前講座を実施しています。講座の内容に関する相談も受け付けていますので、開催を希望したい場合や詳しい内容を聞きたい場合などは、気軽に町公民館まで問い合わせください。

〈申込み・問い合わせ先〉

町公民館 ☎45—3244



町民の皆さんによるまちづくりの拠点として活用 にぎわい番所ぷらっとがオープンしました！

昨年より整備を進めてきた「まちなか再生拠点施設にぎわい番所ぷらっと」が、今年4月より正式にオープンしました。

にぎわい番所ぷらっとは、野沢中心街のにぎわいを創出するとともに、町民の皆さんのまちづくりに対する意識の向上やチャレンジ意識の醸成、さらには移住やワーケーションの促進を図ることを目的に、空き店舗を改修・整備した施設です。団体・個人を問わず誰でも利用が可能です（利用は事前に申し込みが必要です）。

〈申込み・問い合わせ先〉※平日・午前9時～午後5時

にぎわい番所ぷらっと ☎ 45-2071

商工観光課 地域振興係 ☎ 45-2213



ホームページ
はこちらから

	1階 コミュニティスペース	2階 テレワークスペース(利用登録制)
内観	 ① オープンスペース ② 和室 ③ 屋外イベントスペース	
用途	各種打ち合わせ、研修会、サロン活動、イベント、ワークショップなど	テレワーク、コワーキングスペース
主な設備	トイレ、キッチン、Wi-Fi、プロジェクター、大型モニター、ホワイトボード	Wi-Fi、プリンター、大型モニター、Webカメラ、マイク・スピーカー
利用可能時間	午前9時～午後9時（屋外は午後7時まで）	【平日】午前9時～午後5時 【土日祝】利用不可
利用料金	無料 ※一部有料となる場合がありますので、詳しくは問い合わせください。	【会費】2,000円/年（町内外者共通） 【利用料】町内者…無料 町外者…500円/日
利用方法	ぷらっとまたは商工観光課窓口に備え付けの申込書を提出してください（町ホームページからもダウンロード可能）。下記QRコードからオンラインによる申し込みも可能です。  1階コミュニティスペース 利用申込書 (Google フォーム)	 2階テレワークスペース 利用登録申込書 (Google フォーム) ※登録は初回のみ必要です。



令和4年度 自治区長会議

自治区と町役場をつなぐ橋渡し役 新任自治区長は32人 令和4年度の自治区長会議を開催

令和4年度の自治区長会議が4月19日に野沢体育館で開催されました。本会議では、新任の自治区長への委嘱状交付が行われ、山浦自治区長の小林幸子さんが代表で委嘱状を受けたほか、本年度の町の主要事業の説明などが行われました。
今月号では、自治区と町役場の橋渡し役として活動する自治区長の皆さんを紹介します。

〔敬称略、太字は4月付新任〕

〔野沢地区〕

▼1町内 鈴木和仁 ▼2町内 須藤忠安 ▼3町内 長谷川和典 ▼4町内 渡部憲 ▼5町内 小島洋一 ▼6町内 橋谷田豊 ▼7町内 茂木和雄 ▼8町内 新澤光男 ▼9町内 1 齋藤豊重 ▼9町内 2 福澤明生 ▼10町内 越中博之 ▼下小屋 小柴正意 ▼西平 田部薫 ▼四岐 大沼喜明 ▼芝草 新田壽重 ▼芹沼 武藤忠夫 ▼堀越 齋藤茂 ▼塩喰 清野忠弘 ▼中野 長谷川孝雄 ▼大久保 清野慶久 ▼牧 山本善一 ▼安座 西田春喜

〔尾野本地区〕

▼森野 井上勝行 ▼西原 渡部幸司 ▼菅本 渡部虎一 ▼松尾 杉原徳夫 ▼尾登 斎藤和悦 ▼上小島 佐藤健一 ▼下小島 佐藤正光 ▼西林 二瓶武夫 ▼西林東 石川陸 ▼さゆりが丘 三留嘉平 ▼縄沢 長谷川秀一 ▼青坂 三留儀行 ▼軽沢 鈴木洋 ▼程窪 新田惣一 ▼泥浮山 伊藤一 ▼長桜 田崎輝一 ▼山口 安部富夫 ▼牛尾 目黒哲三 ▼出ヶ原 佐藤幸悦 ▼小杉山 新井田大 ▼黒沢 長谷川優

〔群岡地区〕

▼上野尻 齋藤修 ▼下野尻 平野健一 ▼端村 加藤浩一 ▼徳沢 猪俣静也 ▼宝川 小原利道 ▼白坂 佐藤教男 ▼屋敷 伊藤優一 ▼植木平 佐藤嘉正 ▼熊沢 佐藤新一

〔新郷地区〕

▼呼賀 仲川與市 ▼平明 薄ミイ子 ▼原 五十嵐長孝 ▼新村 薄英城 ▼樟山 海沼賢勇 ▼滑沢 武藤金也 ▼滝坂 佐

〔奥川地区〕

▼杉山 長谷川義一 ▼向原 杉本正充 ▼塩 伊藤重人 ▼新町 井上静 ▼道目 井上國男 ▼下松 小野木章 ▼山浦 小林幸子 ▼出戸 高橋市郎次 ▼中ノ沢 矢部正夫 ▼松峯 矢部文雄 ▼中町 岩橋義平 ▼小山 猪俣久一 ▼真ヶ沢 荒海健 ▼宮野 矢部幸彦 ▼梨平 長谷川成博 ▼小屋 矢部隆一 ▼極入 長谷川勝雄 ▼弥平四郎 篠木留吉 ▼小綱木 宮澤吉夫 ▼大舟沢 五十嵐茂子



▲ 薄町長から委嘱状を受ける
山浦自治区長の小林さん



富士ソフト企画(株)が受賞報告に来庁

西会津しいたけファーム 7年連続金賞受賞

全国で1,800人以上の生産者が加盟する「全国サンマッシュ生産協議会」が主催する品評会が、2月1日に栃木県で開催され、富士ソフト企画株式会社の西会津しいたけファームが出品した菌床シタケが7年連続となる金賞を受賞しました。

4月22日、同社の須藤勝代表取締役(写真中央)が町役場を訪れ、薄町長に今回の受賞を報告しました。報告を受けた薄町長は「町にとっても嬉しい出来事。引き続き協力して応援していきたい」と祝福しました。



町長コラム その25

町内からパン屋がなくなって数年経つ。過去には3軒あった。スーパーなどで購入はできるが、焼きたてのパンが食べられないのは寂しい限りである。今から10数年前に「米粉の事業化」の提案があったが、実現には至らなかった。日常生活の中にパン食が定着していることから、なんとかパンの製造を実現すべく検討を続け、昨年度、国の補助事業である「山村活性化対策事業」の採択を受けて、米粉パンの製造に着手した。道の駅にしいたけのミネラル野菜の家の一角を改築・整備し、西会津町振興公社を事業主体に、西会津産コシヒカリを使用した米粉パンの製造を始めた。現在は、コッペパンを基本に数種類の揚げパンを製造し、試験的に販売している。購入者の反応はなかなか良い評価でありホッとしているが、もっと町民の皆さんに喜んでいただける米粉パンを作っていきたい。また、今後は学校給食にも提供できるようにしたいと考えている。

先日、町の応援団である「農林水産業活性化構想研究会」(東京都)に、当日の朝に焼いたコッペパンを持参し、本事業の状況報告とともに試食をしていただいていた。ここでも大変良い評価を受け、自信と希望が湧いてきた。

ロシアによるウクライナ侵攻で小麦などの農産物が輸入しにくくなっている現在、米粉の製造はちょうどいいタイミングかもしれない。米の消費拡大を図るためにも、本事業をしっかりと確立し、町の活性化の一助にしていきたい。

西会津町長 薄 辰喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



新たに着任した警察官の皆さんを紹介

こちら西会津交番・奥川駐在所です！



さとう じゅんや 佐藤 淳也 所長
◎西会津交番
(野沢地区担当)
◎福島県警察本部
から異動

抱負＝コロナ禍により、住民の皆さんに直接お目にかかってお話する機会が少なくなっていますが、西会津町の皆さんが安心・安全に日常生活を送ることができるよう尽力いたします。



わかばやし ひろき 若穂 博紀 巡査
◎西会津交番
(野沢地区担当)
◎喜多方警察署幸
町交番から異動

抱負＝地域住民の皆さんとたくさん接していく中で多くのことを学びながら、西会津町の安心・安全に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



てるい しゅうご 照井 柊吾 巡査
◎西会津交番
(尾野本地区担当)
◎喜多方警察署か
ら異動

抱負＝地域住民の皆さんから気軽に声を掛けてもらえるような警察官を目指し、安心・安全なまちづくりのお手伝いできれば光栄です。よろしくお願いいたします。



いとう まさのり 伊藤 正宜 巡査部長
◎奥川駐在所
(奥川地区担当)
◎南会津警察署か
ら異動

抱負＝地域の皆さんの安心な生活を守るため、パトロールを通して事件や事故を未然に防ぐことができるよう、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



このほかの地区は、以下のとおりです。

◆西会津交番
しがなおと 志賀 直人 巡査部長
(群岡・新郷地区担当)

〈問い合わせ先〉

西会津交番
☎45-2049
奥川駐在所
☎45-2026

町の農業を守るため鳥獣被害対策に取り組む

町鳥獣被害対策実施隊辞令交付式

4月18日、町鳥獣被害対策実施隊の令和4年度辞令交付式が野沢体育館で行われ、67人が実施隊員として辞令を受けました。

式では、薄町長が小瀧武彦隊長(町農林振興課長)に辞令書を手渡し、「町の農業を有害鳥獣から守るため、健康と安全に気をつけて頑張ってください」と訓示を述べました。また、式の最後には、西田春喜副隊長(西会津猟友会会長)が「銃器などの扱いに注意しながら迅速で効果的な捕獲活動に努めたい」と誓いの言葉を述べました。



▲誓いの言葉を述べる西田副隊長



お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
6月の放送案内

◆町議会定例会

生放送 午前10時～
再放送 午後6時～
※放送時間に変更になる場合があります。

〈問い合わせ先〉

(二社)西会津ケーブルネット
☎ 45—4461



自転車損害賠償
責任保険などへの
加入が義務化

県では「自転車条例」を制定し、自転車利用者(未成年者の保護者を含む)や事業活動において自転車を利用する事業者などに対し、令和4年4月から自転車損害賠償責任保険などへの加入を義務化しました。

〈問い合わせ先〉

県庁 生活交通課
☎ 024—521—7158
町民税務課 町民生活係
☎ 45—2215

空き店舗・空き家の
活用を応援

町では、町での創業支援の一環として「空き店舗及び空家活用補助金」を最大100万円まで支給しています。

児童手当制度が
一部変更になります

令和4年6月から児童手当法の改正に伴い、児童手当制度の一部が変更となります。

◆現況届の提出が原則不要

現況届は、毎年6月1日の児童手当受給者の状況を把握し、6月分以降の児童手当などを引き続き受給できる要件を満たしているか確認するためのものです。これまでは全ての人が現況届を提出する必要があるりましたが、令和4年6月以降は次の場合を除き現況届の提出は不要です。

○現況届の提出が必要な場合

- ①離婚協議中で配偶者と別居と申請した場合
 - ②配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地が実際の居住地と異なる場合
 - ③支給要件児童の住民票がない場合
 - ④その他、市町村から提出の案内のあった場合
- ※該当者には、6月上旬に現況届を送付しますので、期

日まで提出してください。

○提出期限

6月30日(木)

※現況届の提出がされない場合は、6月分以降の手当が受給できなくなります。

◆所得が基準額以上の世帯は特例給付が受けられない

児童を養育している人の所得に応じて手当額を支給していますが、令和4年10月支給

分(6月から9月)より、所得が一定以上の場合、児童手当は支給されません。

児童手当所得制限限度額については、扶養親族の人数によって異なります。町ホームページで確認してください。

〈提出・問い合わせ先〉

子育て支援センター
(こゆりこども園内)
☎ 45—4332

結婚祝金を増額しました！

町では、結婚した夫婦の前途をお祝いするとともに、町への定住と町の活性化につなげるために結婚祝金を支給しています。令和4年4月から、結婚祝金が10万円から20万円に増額となりました。

◆対象者 婚姻届を提出し、夫婦で町内に住所を有し居住している夫婦のうち、どちらかが50歳以下の人で、3年以上夫婦で町に居住する意思のある人

◆祝金額 祝金20万円または賃貸住宅の家賃6カ月分補助(3万8千円/月を上限)

◆申請期間 婚姻届を提出後6カ月以内



〈申請・問い合わせ先〉

商工観光課 地域振興係 ☎ 45—2213

クマ出没注意報
が出されています

県では、人身被害などを未然に防止するため、3月25日から7月末までクマ出没注意報が発令されています。

町内でも目撃情報複数件寄せられており、山菜採りなどで山に入る際は注意が必要です。遭遇しないためには音の出る物を身に付け、人間の

す。詳細や提出書類については、町ホームページで確認できます。

◆対象

町内の空家、空き店舗を賃貸または購入し新規事業を開始する人で、町の特定創業支援を受けたことの証明を発行した人、または本年度内に特定創業支援を受けることを確約できる人

◆応募期間

7月31日(日)まで
〈申込み・問い合わせ先〉
商工観光課 地域振興係
☎ 45—2213

6月4日～10日は
歯と口の健康週間

6月4日(土)～10日(金)は「歯と口の健康週間」です。この健康週間を機に自分の歯と口の健康について考えてみませんか？

◆令和4年度の標語

いただきます

人生100年 歯と共に

〈問い合わせ先〉

健康増進課 健康支援係
☎ 45—4532



令和4年度福島県 狩猟免許試験 のお知らせ

県では「狩猟免許」の取得を目的に、令和4年度の狩猟免許試験を実施します。日程・受付などについては表1のとおりです。なお、町では狩猟免許取得や猟銃購入に係る補助を実施していますので、活用を希望する場合は下記まで気軽に相談ください。

〈申込み・問い合わせ先〉 農林振興課 林政係 ☎ 45—4531

表1 令和4年度福島県狩猟免許試験

回数	試験期日 【町役場相談期限】	試験会場	備考
第2回	8月6日(土) 【7月1日(金)】	郡山市労働福祉会館	全ての免許
第3回	9月25日(日) 【8月19日(金)】		全ての免許
第4回	10月16日(日) 【9月9日(金)】	福島県青少年会館	わな猟のみ
第5回	11月19日(土) 【10月14日(金)】	郡山市労働福祉会館	全ての免許

表2 町の補助一覧

補助項目	補助上限額
わな免許取得に係る経費	35,000円
銃猟免許取得に係る経費	50,000円
【新規】猟銃購入費	50,000円

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎ 45—4536



職員採用試験案内 (大卒程度および資格免許職)

「一緒につくろう このまちの未来」 町職員の採用候補者試験を実施します

町では、令和5年度の町職員採用候補者試験を行います。「ふるさとで働きたい」「まちづくりに携わりたい」そんなあなたのチャレンジをお待ちしています。詳しくは問い合わせください。

◆申込用紙の請求

申込用紙は町役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に試験職種が分かるように朱書きで明記（例：一般事務〔大卒程度〕）し、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。また、町ホームページからダウンロードすることも可能です。その際はB4サイズで出力してください。

◆申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入して、町役場に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「試験申し込み」と朱書きして送付してください。

◆試験申し込みの受付期限

令和4年6月10日（金）※6月8日までの消印有効

〈問い合わせ先〉 総務課 総務係 ☎45-2211

【試験職種別採用予定人員および試験内容等】

試験職種			一般事務 (大卒程度)	保健師 (資格免許職)
採用予定人数			若干名	若干名
受験資格			昭和 62 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までに生まれた人。学歴は問いません。(注)	昭和 52 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、保健師（国家資格）の免許を有する人または令和 5 年 3 月までに取得見込みの人。学歴は問いません。(注)
試験	第 1 次試験	期日	令和 4 年 7 月 10 日（日）	
		会場	福島市金谷川 1 番地 「福島大学」	
		日程	受付 午前 9 時～9 時 30 分	
			◎教養試験 午前 10 時～正午	◎教養試験 午前 10 時～ 11 時 15 分
			◎性格特性検査・職場適応性検査 午後 1 時～1 時 55 分（予定）	◎性格特性検査・職場適応性検査 午後 1 時～1 時 55 分（予定）
		教養試験の内容	大学卒程度の標準的な試験です。 【出題分野・出題数】 知識分野 20 問・知能分野 20 問（「古文」、「哲学・文学・芸術等」、「国語」の出題はありません）	公務員試験に向けた準備がいらず、民間企業志望者も受験しやすい試験です。具体的には、社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力を問う試験です。 【出題分野・出題数】 「社会への関心と理解」24 問、「言語的な能力」18 問、「論理的な思考力」18 問
	合否の発表	令和 4 年 8 月に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に文書で合否を通知します。		
第 2 次試験		第 1 次試験の合格者に対して、作文および面接による試験を行います。 ※期日は令和 4 年 9 月、会場は西会津町役場を予定しています		

(注) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ①日本国籍を有しない人
- ②禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ④日本国憲法施行の日以後において日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

※高卒程度の職員採用試験日は9月18日（日）の予定です。

木造住宅の耐震 診断を受けて みませんか

町では、住宅の地震に対する安全性の確保を図り、震災に強いまちづくりを推進するため、耐震診断を希望する木造住宅に町が建築士などを派遣して診断を行う「木造住宅耐震診断促進事業」を実施しています。

本年度も耐震診断を希望する木造住宅を募集しますのので、この機会に実施して見ませんか？

◆対象住宅

町内に建っている木造住宅で、次の要件全てに該当する住宅

- ①所有者が自分で住んでいる住宅（店舗面積が延べ床面積の2分の1未満の店舗併用住宅を含む）
- ②建築工事の着手が昭和56年5月31日以前の住宅
- ③在来軸組工法、伝統的工法、軸組壁工法などによる木造3階建て以下の住宅

◆本人負担額 6000円

◆申込期限 7月8日（金） 午後5時

◆募集戸数 1戸

〈申込み・問い合わせ先〉

建設水道課 管理係
☎45-4530



自動車税種別割の 減免申請期間を 延長します

身体などに障がいのある人のために運転する自動車に対する自動車税の減免申請の提出期限が、新型コロナウイルスまん延防止対策として、本年度は例年より1カ月間延長されています。減免を希望する場合は、忘れずに手続きをしてください。

◆申請期間 6月30日（木）まで

〈問い合わせ先〉

会津地方振興局 県税部
☎0242-295261

農業者年金現況届 の提出のお願い

農業者年金を受給している人は、6月中旬に農業委員会へ現況届を提出することになっています。本年度も新型コロナウイルス感染症感染防止のため、各地区での集合受付は実施しません。各自6月末日までに町農業委員会事務局または町役場奥川支所・新郷連絡所に提出をお願いします。現況届の提出がない場合は年金が差し止めになります。

〈提出・問い合わせ先〉

町農業委員会事務局
☎45-4531

しあわせ金婚 夫婦表彰のご案内

県老人クラブ連合会と福島民報社では、毎年敬老会で金婚夫婦の表彰を行っています。対象となる場合は、下記の申込先を確認し、申し込んでください。

◆対象 昭和47年に結婚し、今年結婚50年を迎える夫婦。または 前回までに申し込みをしていない金婚夫婦。

◆申込先

◎自治区に老人クラブがある場合
◎自治区に老人クラブがない場合
Ⅱ町役場福祉介護課

◆申込期限 6月17日（金）

〈問い合わせ先〉

福祉介護課 福祉係
☎45-2214

東北電力から ダム放流警報に 関するお願い

発電所やダムから水を流したときの水難事故を防ぐため、各所に注意札を立てています。水を流すときは、スピーカーやサイレンによってお知らせします。河原にいると非常に危険ですので、すぐ安全な場所に移動するようお願いします。

次のときにサイレンを鳴らします

ダムの放流量が

- ①毎秒1,500m³に達したとき
- ②毎秒3,000m³に達したとき
- ③洪水量オーバー後毎秒1,000m³増加毎

(警報内容)

サイレンを50秒ごとに3回流します。

次のときにスピーカーを鳴らします

- ①ダムから初めて水を流す約10分前
- ②発電所から初めて水を流す約10分前
- ③発電所の出力を増やし水を多く流すとき

(放送内容)

「今から川の水が急に増えます。河原にいる人は危険ですから、すぐ上がってください」

〈問い合わせ先〉
東北電力株式会社
阿賀野川ダム管理所
☎47-2006



二瓶歯科医院

二瓶文子先生に聞く！

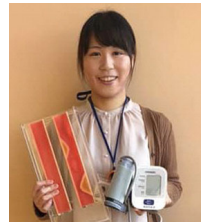
あなたの歯と口は元気ですか？

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。それにちなみ、今回は二瓶歯科医院の二瓶文子先生にインタビューしました。



二瓶歯科医院
にへい ふみこ
二瓶 文子 先生

健康増進課 健康支援係
うちやま ほなみ
内山 豊夏美 保健師



歯と口の健康はなぜ大切なのですか？

歯、舌、唾液は健康のバロメーターとも言われ、口と体の健康を保つにはこの三要素が働き合うことが大切です。口腔機能を保つことは、高齢者にとっては食べる楽しみを続けること、運動機能の向上、誤嚥や窒息予防になります。また、よく噛むことは認知症予防になることも知られています。義歯（入れ歯）を入れたり虫歯を治療したりして、口腔内の環境を整えることは健康寿命を延ばすことにもつながります。

100歳まで口の健康を保つためにはどんなことをするといいいですか？

特に口腔機能の低下が心配な人には4つの体操がおすすめです。

- ①準備体操【口・舌の動き】…アイウベ体操（右図）
- ②開口訓練【飲み込む力】…口を大きく開いて10秒×2セット
- ③舌圧訓練【舌の動き】…舌を頬の内側に押し付けて、指で外側から押し付ける（左右10回）
- ④そしゃく訓練【噛む力】…ガムをかむ



入れ歯をしている人はどんなことに気をつければいいですか？

①食後は入れ歯を洗う、②残っている歯と歯茎を丁寧に清掃する、③寝ている間は取り外して消毒をすることが大切です。

入れ歯のトラブルを防ぐには、定期検診を受けることが大切です。入れ歯が当たって歯茎が傷つく、舌や頬の内側をよく噛む、発音しにくい、食べ物が噛みにくい、入れ歯が外れやすいなどの場合は歯科医院に相談してください。



清野さんの記録物

清野さんは、文字を書くことが好きで、川柳や替歌、祖母からの教え、孫との交換日記など、さまざまなものを書き留めています。また、牛乳パックを使ったペン立てを作ることが趣味で、どれも模様や配色など工夫を凝らして作られています。

今年で97歳を迎えますが、健康のために、好き嫌がなく3食の食事をするのと、規則正しく過ごすことを日々心掛けています。



清野 スミ さん
（下小島）

今月のさすけねえ輪っ
実践者



集落支援だより

皆さん初めまして！

地域おこし協力隊の星野壮祐です。

今月の集落支援だよりでは、デジタル教室
やかたくり鑑賞会についてお伝えします。



地域おこし協力隊 集落支援担当
ほしの そうすけ
星野 壮祐 隊員

自己紹介

皆さん初めまして！令和4年度から新しく集落支援担当の地域おこし協力隊として着任した星野壮祐です。郡山市の出身で、町役場奥川支所を拠点に主に新郷・奥川地区の集落支援を担当します。

今年3月まで福島大学に通っており、在学中は自転車通学したり、ホットサンド専門店をオープンしたりと楽しく過ごし、卒業してすぐに西会津町に移住してきました。大学2年生の頃から西会津町を訪れていたのも、奥川地区での人足や七観音ウォーク、奥川健康マラソンなどのイベントには参加することもありました。

4月からは、奥川・中町集落にある「集落支援拠点施設結」の管理人として生活しています。初めての一人暮らし、初めての自炊、初めての社会人生活など、初めての生活ですが、西会津町での新生活を謳歌しています。

デジタル教室

4月8日に、中町集落の集会所でデジタル教室が開催されました。中町集会所にWi-Fiを導入したことに伴い開催したもので、スマートフォンなどの基礎的な使い方について、集落の皆さんと一緒に学びました。



電源の入れ方から始まり、「タップ」「スワイプ」といった操作の体験や、それらを活用したゲームなどを体験することで基本操作の反復を行ないました。

参加者の中には、使い方に慣れてくると写真や動画を撮影するなどスマホを使いこなす人もおり、楽しみながらデジタル機器を体験している様子でした。

かたくり鑑賞会

小屋集落で毎年行われている「かたくり鑑賞会」が4月16日に行われました。学生時代にはこの鑑賞会に参加したことがなかったため、今回が初めての参加となりました。また、協力隊としても初めて参加するイベントだったため、コロナ禍でも無事に開催できたことを嬉しく思いました。

当日はあいにくの雨模様で気温も低かったため、かたくりの花は閉じているものが多く見受けられました。しかし、そんな状況でもかたくりを見に来る人が多数おり、小屋集落や地域の皆さんが鑑賞会を本当に大切にしているのを感じました。



私は、西会津町に来るまでかたくりという花を知らなかったのですが、調べてみて極めて貴重な花であることを知りました。咲くまでに7、8年ほどかかり、群生地は全国的に希少で、現在では絶滅危惧種に指定されているそうです。そんな貴重な花の群生地を見れたことで、また1つ西会津町の魅力を発見できました。

集落を見周る中で、かたくりだけでなく、桜やスイセン、ミズバショウなど西会津の「春の顔」を知り、これから迎える夏・秋・冬のそれぞれの顔を知ることがさらに楽しみにになりました。

戸籍の窓口

(4月受付分)

■ まちの人口

	5月1日現在	(前月比)
人口	5,797人	(-11人)
男	2,813人	(-4人)
女	2,984人	(-7人)
世帯	2,546世帯	(+1世帯)

■ お誕生おめでとう

高濱 樹ちゃん 道法・夏海 8町内

■ お悔やみ申し上げます

石川 貞子 (90)	宣彦	母	1町内
青木 キヨ子 (92)	義時	母	4町内
丹藤 賢一 (71)	正子	兄	7町内
大槻 久志 (74)	淳一	父	7町内
小瀧 ユキ子 (88)	正雄	母	大久保
清野 フミ (99)	麿 湖	母	上野尻
三留 チヨ子 (86)	里美	母	上野尻
小原 良一 (84)	諭	父	上野尻
佐藤 和子 (82)	信光	妻	白坂
長谷川 恵理 (59)	賢一	妻	戸中
結城 長作 (74)	淳一	父	小綱木



西田春喜さん宅の藤の花 (5月16日撮影)

Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・文化部 副部長]

くろさわ のどか
黒澤 和花 さん

◆私の夢——

私の将来の夢はまだはっきりと決まっていますが、人の役に立てるような仕事や、自分の好きなことにかかわる仕事をできればいいと考えています。

まだまだ私の知らない世界がたくさんあると思うので、いろいろな人と出会い、いろいろなものを見て、少しでも将来就く仕事のきっかけ作りができればいいと思います。

◆努力していること——

毎日笑顔でいることと、積極的に動く、または行動に移せるよう心掛けています。しかし、常に笑顔でいることは難しいということも実感しています。

◆未来の自分に一言——

「笑顔で頑張れ、自分」

Person

町民バトンタッチ

はた いくみ
秦 育美 さん [萱本]

◆趣味は？

読書

◆特技は？

竹馬

◆熱中していることは？

ペット（ネコ）の世話

◆自分を一言で表現すると？

昭和

◆あなたのモットーは？

謙虚に、前向きに。

◆最近感動したことは？

子どもたちが皆、自動車免許を取得できたこと。

◆これからやりたいことは？

旅行

◆次の方を紹介してください

C・Mさん

とっておきの物は？

長女の初節句に、お義母さんと2人で手作りしたひな人形。木目込みのひな人形で、毎年ひな祭りの時期に飾っています。



みんなのひろば



小塚美由紀さん (5月号) からメッセージ

優しくて芯のある育美センパイ、尊敬しています。



Column

協力隊リレーコラム

初めまして。どうぞよろしく申し上げます。

今年の春から地域おこし協力隊になりました、長橋 幸宏 さん。出身は東京都ですが、西会津町に来る前は長野県で10年ほど暮らしていました。寒いのはあまり好きではないのですが、なぜか雪国ばかり選んでいるのは不思議です。去年の冬をここで過ごしたので雪の大変さは実感しました。今、春になって景色が息づいているのを目にして、これほど春の訪れを嬉しく思ったことはありませんでした。この地を愛している皆さんの気持ちが少し分かったような気がしました。

デジタル推進というのが私の仕事のひとつですが、何でもかんでもデジタルに移行すればいいというものではないと思っています。今では「アナログな」と表現されてしましますが、時間をかけて受け継がれてきた暮らしは宝物だと思います。大事なものを大事にしていくために技術で補っていくという方が私は好きです。そんな思いを形にするべくコツコツやっていきたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。



ながはし ゆきひろ
長橋 幸宏 隊員

東京都出身、現在は上野尻在住。人に料理を振る舞うことが好き。担当業務はデジタル戦略の推進。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その62

文：田崎 敬修

鳥追観音と参道の変遷

鳥追観音には次のような話が伝わっています。天平8年(736)、行基菩薩が鳥獣害に苦しむ芹沼の貧しい老夫婦に一夜の宿のお礼に1寸8分(約6cm)の正観音をお授けになり、この観音に鳴子を繋いで田んぼの畔に置きなさいと言って出立されました。言われた通りにすると鳥獣が来ると鳴子が鳴って鳥獣が寄りつかなくなったのです。やがて老夫婦が亡くなると観音は御身ヶ淵に飛び込まれたそうです。大同2年(807)、徳一大師が西方浄土の寺を建立しようと阿賀川の御身ヶ淵にさしかかると、あの正観音が水中より大師の御手の上に飛び移られたのです。大師は紫雲たなびく当地を観音堂建立の場と定め、正観音をお祀りしたそうです。鳥獣害を無くし貧困から救う「鳥追観音」と尊称された正観音は古くから多くの有力者の厚い信仰を集め、数多くの寄進物などが現在、国・県や町の重要文化財として指定されています。観音堂は東西に遥拝口、三方開き、四方に上がり口のある独特の構造を持つ日本唯一の観音堂です。



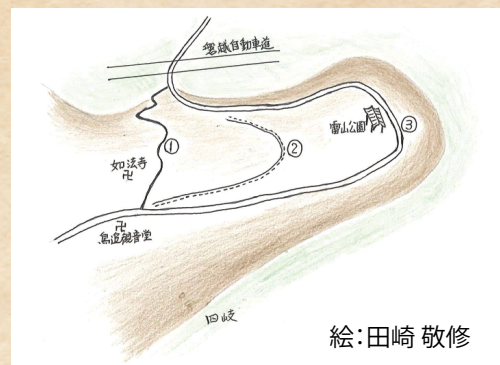
如法寺観音堂(鳥追観音堂)

如法寺への参道は時代とともに3回変わりました。

最も古い道(左図①)は、磐越自動車道の陸橋下を過ぎてすぐに右下方向に進むと登り道があります。この道が最短の道で、県道を横断して観音堂仁王門前に出ます。明治37年(1904)頃までは唯一の参道でした。

続いて、明治38年(1905)に凶作の救済事業として人力車や馬車が上られる程度の道が先述参道の東側を大きく迂回するような形で作られました(左図②)。この道は大久保街道と呼ばれ、徐々に整備され大正8年(1919)に一等里道に、大正13年(1924)には県道となりました。県道大久保街道と停車場道路(原町市街から野沢停車場に至る道)は県道大久保・野沢停車場線となり昭和2年(1927)に自動車道に編入されたのです。

最後に、現在の雷山公園を大きく迂回する道路(左図③)ができたのは昭和5年(1930)頃であったと推測されます。その後、昭和13~18年頃(1938~1943)には、会津乗合自動車の定期バスが野沢駅から大山祇神社まで運行されるようになりました。



絵:田崎 敬修

今月の表紙

今月は、特集でも取り上げた健康づくり特別講演会より。講演会の最後に会場の皆さんが「さすけねえわ(輪)」ポーズでパシャリ。会場全体がひとつになった瞬間を撮ることができました。

(2~5ページに関連記事)

編集後記

今回取り上げた健康づくり講演会の開演前の会場では、とある映像が流されていました。それは、町民の皆さんが「さすけねえわ(輪)」を合言葉に、それぞれの健康づくりに取り組んでいる姿。広報紙でも、令和2年7月号の健康増進計画(第2期)の特集をはじめ、健康づくりに取り組んでいる皆さんを多く紹介しています。今回の映像を見て、「さすけねえわ(輪)」の健康づくりが少しずつ広がっていることを実感し、これからの町の将来像がまた楽しみにになりました。(秦)